

●○○○-----

○○○

●○ そらいろ通信 ~EPO-Chubu メールマガジン~136号(2020.10.13)

○

発行:中部環境パートナーシップオフィス

協力:環境省中部地方環境事務所

空の色(そらいろ)を見ながら、皆さまとのつながりを感じつつ、
多様なセクター、テーマ、中部地域の環境情報をお届けします。

冒頭文は、

環境省 中部地方環境事務所 資源循環課

課長 金井 信宏(かない のぶひろ)さんです。

.....
千曲川の氾濫等の被害に見舞われた令和元年東日本台風からまもなく
1年。先般、令和2年7月豪雨による甚大な被害に見舞われた熊本県に
おける災害廃棄物の処理を現地支援しました。梅雨明け直後の猛暑の中、
新型コロナウイルス感染症対策と熱中症対策を両立しながらの現場対応
は想像以上に過酷でした。年々激甚化する豪雨・猛暑は、気候危機・気
候非常事態という現実を私たちに改めて突き付けます。

災害廃棄物を速やかに街中から撤去し地域の生活環境を守り抜くには、
被災自治体と被災住民、支援自治体、民間企業・団体、ボランティア、
専門家、国等との連携が必要不可欠です。災害が起こるたびに、災害列
島日本を生きる私たち一人ひとりの知恵と行動、いわば地域力が試され
ているのです。

♪*♪*♪*

第6回全国ユース環境活動発表大会 募集

♪*♪*♪*

全国ユース環境ネットワークは、環境活動を行っている全国の高校生を対象と
する「全国ユース環境活動発表大会」の募集を行っています。

本年度は、「web 発表大会」形式で開催します。

詳 細 : <http://www.env.go.jp/press/108385.html>

応募資格：高校生等による環境活動

応募内容：地球温暖化対策、脱炭素、生物多様性の保全、自然共生、資源循環
など「環境」に関わる活動であって「持続可能な開発目標（SDGs）」
の目標達成にも資する活動（授業の課題研究なども応募可）を動画投稿

中部大会：2020年12月19日（予定）※全国8地区

全国大会：2021年2月（予定）

応募締切：2020年11月20日（金）必着

問合せ：独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金部

全国ユース環境ネットワーク事務局

TEL：044-520-9505 FAX：044-520-2192

メール：youth@erca.go.jp

♪*♪*♪*

令和2年度教職員等環境教育・学習推進リーダー育成研修の開催について
～SDGs達成に向けた教育推進リーダー育成のための環境教育・ESD実践講座～

♪*♪*♪*

環境省は、文部科学省の協力の下、持続可能な社会の構築を目指して、学校や地域で環境教育・学習を実践・推進するリーダーたる人材を育成することを目的に、本研修を開催します。

詳細：<http://www.env.go.jp/press/108515.html>

研修内容：

〔カリキュラム・デザイン・コース〕

学校で取り組む環境教育、ESD、SDGsへの理解を深めつつ、主として教職員のカリキュラム・マネジメントの実践力やホールスクール・アプローチの向上を目指した、講義と具体的な演習を組み合わせで行います。

本年度は、以下の2形態で実施。

1) 集合型研修（オンライン開催）

【講義】2020年11月29日（日）14：00～16：30

【グループワーク（定員各回25名）】

義務教育：2020年12月20日（日）9：30～12：30

中高一貫・高校：2020年12月27日（日）9：30～12：30

対象：教職員等の学校関係者

2) 講師派遣型研修（計 8 か所・先着順・実施期間 10～2 月）

日程・内容：現場のニーズに沿う形で調整。

メール esd-kenshyu@jeef.or.jp 等にて要相談

対象：学校、教育委員会、地方公共団体等（それ以外の方は応相談）

条件：参加者数は原則 15 名以上。新型コロナウイルス対策を講じること

〔プログラム・デザイン・コース〕

環境教育等促進法に基づき、体験型環境教育の質の向上や専門的な人材育成を目的に設立した「体験の機会の場」研究機構と連携して行います。持続可能な社会を構築するための取組と環境教育・ESD との関係を、五感を使って体験し、多様な主体と共感を分かち合いながら、体験活動を企画・実践するための視点や双方向型のコミュニケーションについて学びます。

対象：NPO/NGO、民間企業、行政関係者、学校教職員、大学生・大学院生等
環境教育や体験活動、地域づくりに関心のある方

※研修内容・日程・場所等は、詳細からご確認ください。

申込期限：

〔カリキュラム・デザイン・コース 集合型研修〕2020 年 11 月 22 日（日）

〔プログラム・デザイン・コース〕各研修開催日の 1 週間前まで

※先着順での受付とし、定員に達し次第、募集締切。

問 合 せ：公益社団法人日本環境教育フォーラム〔研修運営事務局〕

TEL：03-5834-2897（月・水曜 11：00～16：00）

FAX：03-5834-2898 メール：esd-kenshyu@jeef.or.jp

♪*♪*♪*

「地域循環共生圏フォーラム 2020」オンライン開催

♪*♪*♪*

環境省は、「地域循環共生圏フォーラム 2020」を開催します。本フォーラムでは、複数の分科会で各地域や企業等で取り組まれている「地域循環共生圏」の事例等を情報提供いただき、参加者からの質疑など双方向の議論を行います。

また、環境省ローカル SDGs（地域循環共生圏プラットフォーム）に登録した地域・企業とのネットワーキングの場を設け具体的な協業に向けたきっかけづくりを行

います。

詳細：<http://www.env.go.jp/press/108479.html>

開催日時：2020年10月26日（月）9：30～17：30

開催場所：オンライン開催 ※申込が必要です。

定員：各分科会 300名

内容：

○オープニングセッション「With コロナ、アフターコロナと地域循環共生圏」

○各分科会・ネットワーキング等

○関係省庁による事業・事例紹介

総務省、国交省、金融庁、林野庁ほか

申込期日：2020年10月21日（水）17：00 ※定員に達し次第締切

問合せ：[フォーラム事務局]

いであ株式会社 国土環境研究所 環境技術部

TEL：045-593-7608 メール：event@chiiki.junkan.jp

♪*♪*♪*

EPO 中部主催・信州の地域循環共生圏セミナー

「地域循環共生圏づくりへの取組はじめにあたり」

♪*♪*♪*

EPO 中部は「地域循環共生圏」をテーマにしたセミナーを今年度は信州（長野県松本市）で開催いたします。

詳細：<http://www.epo-chubu.jp/epo/6643.html>

開催日時：2020年11月10日（火）13：00～16：30

開催場所：M ウイング（松本市中央公民館）会議室 3-1・3-2

参加方法：来場参加（定員：30名程度）、オンライン聴講

※いずれも事前申込が必要です。

内容：

○情報提供・話題提供

「長野県気候非常事態宣言ー2050 ゼロカーボンへの決意ー」（長野県）

「今こそエコツーリズム・ワーケーション！」（環境省）

○地域循環共生圏とは（環境省事業、地域循環共生圏づくりプラットフォーム
構築事業採択地域の取組の紹介）

○「エコロジカルシンキング・ワーキングシート」を用いたワークショップ
（来場参加のみ）

申込締切：2020年11月2日（月）

主 催：環境省 中部環境パートナーシップオフィス（EPO 中部）

♪*♪*♪*

中部地方 ESD 活動支援センター（環境省 EPO 中部）主催・ESD ダイアログ
「白山から発信！ユネスコエコパークを活かした ESD/SDGs の実践を考える」

♪*♪*♪*

中部地方 ESD 活動支援センター（環境省 EPO 中部）主催・信州 ESD コンソーシアム
共催で ESD ダイアログ「白山から発信！ユネスコエコパークを活かした ESD/SDGs
の実践を考える」をオンライン開催します。

詳 細：<https://chubu.esdcenter.jp/>

開催日時：2020年11月15日（日）13：30～16：30

開催方法：オンライン ※事前申込が必要です。

内 容：

○第1部「白山ユネスコエコパークから ESD の取組を考える」（話題提供）

○第2部「ユネスコエコパークを活用した ESD の実践」

（事例報告とパネルディスカッション）

申込締切：2020年11月10日（火）

主 催：中部地方 ESD 活動支援センター（環境省 EPO 中部）

共 催：信州 ESD コンソーシアム

♪*♪*♪*

「2021年度地球環境基金助成金説明会 in 中部」（オンライン開催）

♪*♪*♪*

独立行政法人環境再生保全機構と EPO 中部は「2021年度地球環境基金助成金説明
会 in 中部」をオンライン開催します。説明会では、中部地域における助成先団

体の活動事例を紹介するほか、要望書の書き方講座を視聴いただき、地球環境基金の担当者が個別に、質疑・相談に応じる時間を設けています。

詳細：<http://www.epo-chubu.jp/epo/6592.html>

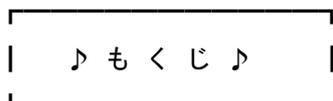
開催日時：2020年10月22日（木）18：00～20：00

開催方法：オンライン ※事前申込が必要です。

申込締切：2020年10月18日（日）

主催：独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金部

協力：環境省中部環境パートナーシップオフィス（EPO 中部）



【イベント情報】

1. 【愛知】稲永ビジターセンター「カニダンスをみよう！」
2. 【愛知】稲永ビジターセンター企画展「干潟の小さな生きものたち」
3. 【愛知】藤前活動センター企画展「干潟のベントス」
4. 【愛知】藤前干潟ふれあい事業パートナーシップ事業
5. 国立公園で森遊び！写真投稿キャンペーン 実施中
6. 【愛知】SDGs オンラインセミナー「2030年の先をみつめる人々」開講
7. 【愛知】第4回あいち海上の森フォーラム2020 SDGs シンポジウム パートII
8. 【愛知】「食品ロス削減イベント・ごみゼロ社会推進あいち県民大会」
9. 【福井】福井県 SDGs パートナーシップ会議 フォーラム2020
10. 【三重】三重県気候講演会～ウミガメ保全活動から学ぶ地球温暖化問題～
11. 【愛知】2020年度「あいち森と緑づくり体感イベント」
12. 【富山】食品ロス削減全国大会 in 富山
13. 【福井】「おいしいふくい食べきり実践キャンペーン」実施中！
14. 【福井】「エシカル・チャレンジ2020」
15. 【富山】環境楽習室「エコ・ラボとやま」オープン！
16. 【愛知】プラスチックフリーキャンペーン
17. 【愛知】NPOのためのSDGsのはじめかた
「キックオフセミナー」&「ワークショップ」

【募集情報】

1. 第16回エコツーリズム大賞の募集
2. 第24回環境コミュニケーション大賞 募集
3. 「日本自然保護大賞2021」活動募集
4. 令和3年度子どもゆめ基金（一次募集）
5. 日本財団2021年度助成事業（通常募集）
6. 2021年度日本郵便年賀寄付金 社会貢献事業への配分金申請の公募
7. 公益信託経団連自然保護基金「2021年度支援プロジェクト」募集
8. 2021年度エフピコ環境基金 募集
9. 食品ロスしま「川柳」コンテスト 川柳募集【愛知】
10. 石川の森整備活動 CO2 吸収量認証制度に係る森林整備活動 募集【石川】
11. 「福井 SDGs AWARDS 2020」エントリー募集【福井】
12. 「節電エコポイント事業」参加世帯 募集【石川】
13. 専門家によるサポートを希望する団体を追加募集【福井】

♪イベント情報♪

【1】【愛知】稲永ビジターセンター「カニダンスをみよう！」

藤前干潟には鳥やカニ、魚などたくさんの生きものたちが生活しています。その中でも、ダンスを踊っているようなかわいらしいカニに注目してみましよう。多くのカニが生息する藤前干潟の環境について知ることができます。

開催日時：2020年10月17日（土）10：00～12：00

開催場所：稲永ビジターセンター（名古屋市港区野跡4-11-2）

参加費：大人200円、子ども100円、幼児無料（保険代として）

定員：15名 ※10月3日より受付開始

申込・問合せ：稲永ビジターセンター TEL：052-389-5821

※新型コロナウイルス感染対策のため、開館時間が短くなっています。

また、予告なく変更される可能性もありますことを予めご了承ください。

【 2 】 【愛知】 稲永ビクターセンター企画展「干潟の小さな生きものたち」

藤前干潟には鳥やカニ、魚などたくさんの生きものたちが生活しています。その中には、目で確認するのも難しい小さな生きものたちがいます。今回は、そんな小さな生きものたちの世界を紹介する企画展です。

開催期間：2020年7月25日（土）～12月20日（日）9：00～16：00※

開催場所：稲永ビクターセンター（名古屋市港区野跡4-11-2）

入館料：無料

休館日：毎週月曜日、第三水曜日（祝日と重なる場合はその翌日）

問合せ：稲永ビクターセンター TEL：052-389-5821

※新型コロナウイルス感染対策のため、開館時間が短くなっています。

また、予告なく変更される可能性もありますことを予めご了承ください。

【 3 】 【愛知】 藤前活動センター企画展「干潟のベントス」

藤前干潟には鳥やカニ、魚などたくさんの生きものたちが生活しています。今回は、特に、干潟の底で生きている生きものたちにスポットをあてて紹介します。ユニークな暮らしぶりの他に、ベントスの生きている環境の変化など、様々な視点からベントスを知ることが出来る企画展です。

開催期間：2020年7月25日（土）～12月13日（日）9：00～16：00※

開催場所：藤前活動センター（名古屋市港区藤前2-202）

入館料：無料

休館日：毎週月曜日、第三水曜日（祝日と重なる場合はその翌日）

問合せ：藤前活動センター TEL：052-309-7260

※新型コロナウイルス感染対策のため、開館時間が短くなっています。

また、予告なく変更される可能性もありますことを予めご了承ください。

【 4 】 【愛知】 藤前干潟ふれあい事業パートナーシップ事業

《2020 秋の藤前干潟クリーン大作戦》

現在、世界中で問題となっている海に流れ込む漂着ゴミ。藤前干潟にも、数多くの漂着ゴミが流れ着きます。今年度は、春の活動が中止となりましたが、秋は実施する方向で準備中。ぜひ、皆さまも清掃活動にご参加ください。

開催日時：2020 年 10 月 31 日（土）10：00～11：30

開催場所：藤前干潟（詳細はお問い合わせください）

対 象：一般（幼児～大人）

参加費：無料

定 員：300 名

申込締切：2020 年 10 月 17 日（土）※定員になり次第締切

問 合 せ：クリーン大作戦実行委員会 TEL：090-6399-9774（野村）

《渡り鳥調査隊》

藤前干潟は渡り鳥の飛来地として有名な場所です。秋には多くの鳥がやってきて賑やかになります。そんな秋の渡り鳥をじっくり観察し、また、鳥の調査ってどんなことをするのかという体験も出来るイベントです。

開催日時：2020 年 10 月 17 日（土）10：00～12：00

開催場所：名古屋市野鳥観察館（名古屋市港区野跡 4-11-2）

対 象：一般（幼児～大人）

参加費：無料

定 員：要確認

申 込 み：事前連絡があると良い（当日申込可）

問 合 せ：名古屋市野鳥観察館 TEL：052-381-0160

| 5 | 国立公園で森遊び！写真投稿キャンペーン 実施中

妙高戸隠連山国立公園連絡協議会は、5周年を記念して「写真投稿キャンペーン」を開催しています。当国立公園で「森遊び」をして過ごす写真や思い出の一枚を応募してください。応募いただいた方の中から、入賞された20名様にワンダフルな地域の特産品をプレゼント！

詳細：<https://myoko-togakushi.jp/tour/1752/>

応募締切：2020年11月30日（月）

問合せ：妙高戸隠連山国立公園連絡協議会
（一社）信州しなの町観光協会（イベント事務局）
TEL：026-255-3226

| 6 | 【愛知】SDGs オンラインセミナー「2030年の先をみつめる人々」開講

なごや環境大学は、全10回のSDGsオンラインセミナー「2030年の先をみつめる人々」を開講します。

詳細：<https://www.n-kd.jp/calendar/lineup/koza20a/A-04.html>

開催期間：2020年10月～2021年2月（全10回・個別受講可）

開催方法：Zoomを使用したオンライン講座

定員：100名

申込期限：各回開催4日前まで

問合せ：「なごや環境大学」実行委員会事務局
TEL&FAX：052-223-1223 メール：webinar@n-kd.jp

| 7 | 【愛知】第4回あいち海上の森フォーラム2020

| 7 | SDGs シンポジウム パートII

あいち海上の森フォーラム実行委員会主催で「第4回あいち海上の森フォーラム 2020 SDGs シンポジウム パートII」を開催します。海上の森の自然や遺伝子レベルからの視点を交え「SDGs」について多角的に幅広く議論し、ともに考えます。

詳細：

<https://sites.google.com/kaisyoforum.com/kaisyoforum/%E6%9C%80%E6%96%B0%E6%83%85%E5%A0%B1>

開催日時：2020年11月1日（日）13：00～16：30

開催場所：ウインクあいち 12階 1204会議室（名古屋市中村区）

定員：100名（参加費無料・当日受付）

内容：

○第1部「海上の森からの報告」

○第2部「SDGs シンポジウム II」（基調講演・パネルディスカッション）

※終了後、別会場で意見交換・交流会（17：00～19：30／参加費3,000円）も予定されています。

問合せ：あいち海上の森フォーラム実行委員会

メール：kaisyoforum@yahoo.co.jp

【8】【愛知】「食品ロス削減イベント・ごみゼロ社会推進あいち県民大会」

愛知県は、「食品ロス削減イベント・ごみゼロ社会推進あいち県民大会」を開催します。スタンプラリーやプラスチックごみゼロ取組宣言を行った方にはプレゼントを用意しています。参加・観覧は無料で、事前申込みは不要です。是非、御来場ください。

詳細：

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/junkan/r2foodloss-kenmin.html>

開催日時：2020年11月5日（木）10：00～16：00

開催場所：オアシス21 銀河の広場（名古屋市中東区）

内容：

《食品ロス削減イベント》

トークショー〔家事えもん（松橋周太呂さん）〕、企業・団体の取組紹介、
ブース出展、スタンプラリー
《ごみゼロ社会推進あいち県民大会》
ミニライブ、トークショー〔浅尾美和さん〕、プラスチックごみゼロに向け
た取組宣言募集、ツイッターキャンペーン

問 合 せ：愛知県環境局資源循環推進課

TEL：052-954-6234 メール：junkan@pref.aichi.lg.jp

「
| 9 | 【福井】福井県 SDGs パートナーシップ会議 フォーラム 2020
」

福井県は「福井県 SDGs パートナーシップ会議 フォーラム 2020」を開催します。
キャスターの国谷裕子氏による記念講演「SDGs で世界、地域の未来を考えよう」
のほか、「ふくい SDGs パートナー」登録証交付式、SDGs 活動事例発表が予定され
ています。

詳 細：

<http://www2.pref.fukui.lg.jp/press/view.php?cod=ef55eF1600949111b8&whence=1>

開催日時：2020年11月12日（木）13：30～16：10

開催場所：福井県県民ホール（福井県福井市）

対 象：企業、団体、教育・研究機関、NPO 等または SDGs に興味のある方

定 員：250名（要申込・先着順）

※1社（団体）2名様まで

※2020年10月23日までに「ふくい SDGs パートナー」にご登録された
企業・団体等は優先的にご参加いただけます。

※事前申込みのない場合は、入場できません。

申込締切：2020年11月5日（木）

問 合 せ：福井県地域戦略部未来戦略課

TEL：0776-20-0759

メール：mirai-senryaku@pref.fukui.lg.jp

【三重】三重県気候講演会
| 10 | ～ウミガメ保全活動から学ぶ地球温暖化問題～

地球温暖化による気候変動問題への理解を深めるために、津地方気象台と三重県が連携し、「三重県気候講演会」を開催します。

詳細：<https://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/m0012300191.htm>

開催日時：2020年11月12日（木）14：00～16：00

開催場所：三重県人権センター 多目的ホール（三重県津市）

講演内容：

「地球温暖化と海の変化（オンラインによる講演）」

坂井めぐみ氏（東京管区気象台地球環境・海洋課 地球温暖化情報官）

「地球温暖化によるウミガメへの影響と対策」

米川弥寿代氏（ウミガメネットワーク 三重会長）

定員：50名（事前申込要）

※新型コロナウイルスの感染予防について、詳細（web ページ）をご確認ください。

申込・問合せ：津地方気象台

TEL：059-228-6818 FAX：059-246-8484

【愛知】2020年度「あいち森と緑づくり体感イベント」

愛知県は、「あいち森と緑づくり事業」の一環として、森や緑の現状を県民の皆様に見て、体験していただき、森と緑づくりへの理解を一層深めていただくことを目的とした体感ツアーを毎年開催しています。今年度は新型コロナウイルス感染症対策を行った上で開催します。

詳細：

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/shinrin/morimido-tour2020.html>

開催日時：2020年11月14日（土）10：00～15：00頃まで

開催場所：愛知県昭和の森（愛知県豊田市）

応募資格：愛知県在住の方（ただし、自家用車等で現地集合できる方）

募集人数：40名 ※応募多数の場合は申込締切後抽選

体感イベント概要

○スギ人工林での間伐体験

○愛知県産ヒノキを用いた木工体験（子供イスの作製）

申込締切：2020年10月21日（水）

問 合 せ：愛知県農林基盤局林務部森林保全課森と緑づくり推進室

TEL：052-954-6455 FAX：052-954-6937

メール：mori-midori@pref.aichi.lg.jp

「
| 12 | 【富山】食品ロス削減全国大会 in 富山
」

「食品ロス削減全国大会」は、毎年食品ロス削減の日（10月30日）を中心に開催されています。今回は、「使い切り 食べきり すっきりエコライフ」をテーマに、富山県で開催されます。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、オンラインでのライブ配信も行います（視聴には参加申込が必要です）。

詳 細：<http://www.env.go.jp/press/108519.html>

開催日時：2020年12月16日（水）13：30～16：20

開催場所：富山県民会館 ホール（富山県富山市）

会場定員：250名（要事前申込み・先着順）

内 容：基調講演、トークセッション、パネル・ブース展示 など

申込締切：2020年12月2日（水）必着

主 催：富山県、全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会

共 催：消費者庁、農林水産省、環境省

問 合 せ：富山県農林水産部農産食品課

TEL：076-444-3282

「食品ロス削減全国大会 in 富山」申込事務局

FAX：076-442-5716 メール：apply@daiko-hokuriku.co.jp

「
| 13 | 【福井】「おいしいふくい食べきり実践キャンペーン」実施中！
」

福井県は、平成 18 年度から「おいしいふくい食べきり運動」を実施しています。キャンペーン実施店舗で適量注文をして、おいしく食べきりシールを 3 枚集めて応募すると、抽選で景品が当たります。

詳 細：

<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/junkan/tabekiri/jissen2020.html>

応募期間：2020 年 10 月 1 日（木）～2021 年 2 月 28 日（日）

問 合 せ：福井県安全環境部循環社会推進課

TEL：0776-20-0317 FAX：0776-20-0679

メール：junkan@pref.fukui.lg.jp

「
| 14 | 【福井】「エシカル・チャレンジ 2020」
」

福井県は、「エシカル・チャレンジ 2020」を実施します。対象期間内に、環境や社会貢献につながる「エシカルなお買い物」についている商品のマークを「3 種類」集めて応募いただくと、先着 1000 名に、ぱぴりゅうデザインのマイボトルを進呈します。

詳 細：

<http://www2.pref.fukui.lg.jp/press/view.php?cod=6756bb15997274538a&whence=4>

応募期間：2020 年 9 月 20 日（日）～12 月 20 日（日）

※応募期間内であっても応募が 1,000 通を超えた時点でキャンペーンは終了

問 合 せ：福井県安全環境部県民安全課

TEL：0776-20-0287 メール：kenan@pref.fukui.lg.jp

【エシカル・チャレンジ 2020 事務局】

（公社）ふくい・くらしの研究所

TEL : 0776-52-0626 メール : kurashi_00017@fukuicoop.or.jp

【15】【富山】環境楽習室「エコ・ラボとやま」オープン！

様々な環境問題について、展示や実験・体験、映像紹介を通じ「見て」・「ふれて」・「学ぶ」施設が、10月1日、富山県環境科学センター内にオープンしました。どなたでもご自由に見学できます。
どうぞお気軽にお越しください。（入場無料）

詳細 : http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1730/kj00022729.html

施設名称 : 環境楽習室（かんきょうがくしゅうしつ）エコ・ラボとやま

所在地 : 富山県射水市中太閤山17丁目1番

富山県環境科学センター 3階

開館時間 : 9:00~16:30（土・日・祝日・年末年始は休館）

問合せ : 富山県環境科学センター

TEL : 0766-56-2835 FAX : 0766-56-1416

【16】【愛知】プラスチックフリーキャンペーン

名古屋市は、プラスチック問題の現状を伝え、使い捨てプラスチックの削減に配慮した新しいライフスタイルへの転換のきっかけとなるよう、キャンペーン（プラスチックフリーチャレンジの募集）を実施します。

詳細 : <http://www.city.nagoya.jp/kankyo/page/0000132928.html>

【プラスチックフリーチャレンジの募集】

使い捨てプラスチックを可能な限り使わない行動＝「プラスチックフリーチャレンジ」をInstagram及びTwitterで募集します。応募者の中から抽選で、記念品をプレゼントします。

期 間：2020年11月1日（日）～11月30日（月）

応募方法：

- (1) Instagramで公式アカウント「プラスチックフリーチャレンジ in なごや」 (@plasticfree_758) をフォローまたは、Twitterで公式アカウント「プラスチックフリーチャレンジ in なごや」 (@plasticfree_758) をフォロー
- (2) 「使い捨てプラスチックを使わない行動」＝「プラスチックフリーチャレンジ」の写真を撮影
- (3) 指定ハッシュタグ「#プラスチックフリーチャレンジなごや」を付けて投稿

主 催：名古屋市

問 合 せ：株式会社 東海アドエージェンシー

TEL：052-263-3361 FAX：052-263-3356

メール：info@net-toukai.co.jp

「【愛知】NPOのためのSDGsのはじめかた
| 17 | 「キックオフセミナー」 & 「ワークショップ」

名古屋市は、NPOのためのSDGsのはじめかた「キックオフセミナー」 & 「ワークショップ」を開催します。

詳 細：http://www.n-vnpo.city.nagoya.jp/sdgs/index.html

《キックオフセミナー》

開催日時：2020年10月23日（金）14：00～16：00

開催場所：オンライン（Zoom ウェビナー、または市民活動推進センター）

対 象：名古屋市内で活動しているNPO（任意団体も可）のスタッフ
名古屋市内に本社または支店等がある企業に在勤し、NPO等との
協働に関心がある方

内 容：

○講演「SDGsはNPOの活動をステップアップさせるチャンス～NPOは社会課題
の専門家として期待されている～」

講演者：中島康滋さん（サステナブル・ストーリー株式会社代表取締役）

○パネルディスカッション

「NPOと企業との協働とは？～SDGs共通目標との協働の接点の見つけかたと

アプローチ～」

募集人数：100名（申込多数の場合は抽選）

申込締切：2020年10月18日（日）

《ワークショップ》

開催日時：2020年11月13日（金）、11月27日（金）、12月11日（金）

いずれも13：00～17：00

開催場所：オンライン（Zoom ミーティング、または市民活動推進センター）

対象：名古屋市内で活動しているNPO（任意団体も可）のスタッフ

内容：[1日目] SDGsの基礎と協働のイメージをつくる

[2日目] ケーススタディから学ぶ協働の具体的事例と実践

[3日目] 自団体でのSDGs実践のアクションプラン制作

募集人数：30名（申込多数の場合は抽選）

申込締切：2020年11月1日（日）

問合せ：名古屋市市民活動推進センター（月曜日休館）

TEL：052-228-8039 FAX：052-228-8073

メール：npo@sportsshimin.city.nagoya.lg.jp

♪募集情報♪

「1」第16回エコツーリズム大賞の募集

環境省は、エコツーリズムに取り組む事業者、団体、自治体などを対象とした「第16回エコツーリズム大賞」の募集を開始しました。

詳細：<http://www.env.go.jp/press/108483.html>

応募資格：以下の活動に取り組んでいる事業者、団体、自治体などを対象とします。自薦、他薦は問いません。（例：ツアー事業者、宿泊事業者、交通事業者、コンサルタント、協議会、教育機関、学生団体、地方公共団体など）

(1) 地域の自然環境や歴史文化を保全しつつそれらを体験する「エコツーリズム」に関連する環境保全活動を取り入れた取組や様々な自然体験の取組。

(2) 環境保全、地域活性化、自然体験提供等の優れた活動。

※自然体験には、農林水産業体験や生活文化体験を通じた自然環境への理解につながる活動などを含みます。

応募期限：2020年11月30日（月）

問合せ：[エコツーリズム大賞審査委員会事務局]

一般社団法人日本エコツーリズム協会

TEL：03-5437-3080 FAX：03-5437-3081

メール：award@ecotourism.gr.jp

2 | 第24回環境コミュニケーション大賞 募集

環境コミュニケーション大賞は、優れた環境報告を表彰することで、事業者を取り巻く関係者との環境コミュニケーションを促進し、事業者による環境への取組を一層活性化することを目的とした表彰制度です。受賞のPRに活用いただけるロゴマークを受賞事業者に提供するほか、全応募者に報告書の内容に関するフィードバックを個別に送付します。

詳細：<http://www.env.go.jp/press/108459.html>

募集対象：

(1) 環境報告部門

令和元年11月から令和2年10月までに発行されたマルチステークホルダー向けの「環境報告書（CSR報告書、統合報告書なども含む。環境報告が行われていれば、名称・媒体は問いません。）」を対象とします。

(2) 環境経営レポート部門

エコアクション21認証・登録制度により認証・登録を受けた事業者が、令和元年11月から令和2年10月までに発行した環境経営レポートや環境活動レポートで、レポートの対象期間が1年以上あるものを対象とします。

応募資格：募集対象の報告書やレポートを公表している事業者。自治体や学校など、営利企業以外でも応募可能です。

応募期限：2020年11月2日（月）消印有効

※WEB申込みは、11月2日（月）17：00締切

問 合 せ：第 24 回環境コミュニケーション大賞事務局

(株式会社インテージリサーチ内)

TEL：03-5295-1287 メール：ecom-award@intage.com

| 3 | 「日本自然保護大賞 2021」活動募集

公益財団法人日本自然保護協会は「日本自然保護大賞 2021」の対象となる活動を募集しています。自然保護と生物多様性保全に貢献した、子どもから大人までのすべての個人と団体、企業、自治体の優れた取組が対象です。

詳 細： <https://www.nacsj.or.jp/award/>

応募部門：

○保護実践部門

…市民、大学生、専門家、企業、行政などが具体的な自然保護の実績をあげた活動、研究

○教育普及部門

…自然観察をはじめ、広く自然保護を目的とした教育・普及活動

○子ども・学生部門

…小学生から高校生まで、子どもが主体的に取り組んだ活動、研究

応募締切：2020 年 10 月 31 日（土）必着

問 合 せ：公益財団法人日本自然保護協会

TEL：03-3553-4102 FAX：03-3553-0139

メール：award@nacsj.or.jp

| 4 | 令和 3 年度子どもゆめ基金（一次募集）

独立行政法人国立青少年教育振興機構の子どもゆめ基金では、子どもの体験活動・読書活動への助成を行っています。

詳 細： <https://yumekikin.niye.go.jp/jyosei/index.html>

対象団体：当該団体が自ら主催し、子どもの健全な育成を目的に子どもの体験活動や読書活動の振興に取り組む団体（公益社団法人、公益財団法人又は一般社団法人、一般財団法人、特定非営利活動法人など）

対象活動：

○子どもを対象とする活動（自然体験活動、科学体験活動、交流を目的とする活動、社会奉仕体験活動、職場体験活動、総合・その他の体験活動）や読書活動

○子どもを対象とする活動を支援する活動（フォーラム等普及活動、指導者養成）

申請期限：〔郵送申請〕2020年11月10日（火）消印有効

〔電子申請〕2020年11月24日（火）17：00

問合せ：独立行政法人国立青少年教育振興機構 子どもゆめ基金部助成課

フリーダイヤル：0120-579081（平日9：00～17：45）

メール：yume@niye.go.jp

「
| 5 | 日本財団 2021 年度助成事業（通常募集）
」

日本財団は、複雑化した社会で直面する様々な課題を解決するため、「みんながみんなを支える社会」を目指し、幅広い分野で助成による支援を行っています。

詳細：

https://www.nippon-foundation.or.jp/grant_application/programs/common

対象団体：日本国内にて次の法人格を取得している団体

一般財団法人、一般社団法人、公益財団法人、公益社団法人、社会福祉法人、NPO 法人（特定非営利活動法人）、ボランティア団体など非営利活動・公益事業を行う団体

対象事業〔2021年度 支援の柱〕：

1. 海や船に関する事業

- (1) 海と船の研究 (2) 海をささえる人づくり (3) 海の安全・環境をまもる
(4) 海と身近にふれあう (5) 海洋教育の推進

2. 社会福祉、教育、文化などの事業

- (1) あなたのまちづくり（つながり、支えあう地域社会）
- (2) みんなのいのち（一人ひとりを大事にする地域社会）
- (3) 子ども・若者の未来（人を育み、未来にわたす地域社会）
- (4) 豊かな文化（豊かな文化を培う地域社会）
- (5) with コロナ時代の社会を変える、支える（コロナ危機を乗り越えるための社会のあり方を実践する取り組み）

応募締切：2020年10月30日（金）17：00まで

※インターネットによる申請のみ

問 合 せ：公益財団法人日本財団（コールセンター）

TEL：03-6229-5111 FAX：03-6229-5110

メール：cc@ps.nippon-foundation.or.jp



| 6 | 2021 年度日本郵便年賀寄付金 社会貢献事業への配分金申請の公募



日本郵便株式会社は、2021年度日本郵便年賀寄付金の配分を希望する団体を公募しています。

詳 細：

https://www.post.japanpost.jp/kifu/topics/r020831_01.html

申請可能団体：

〔一般枠〕社会福祉法人、更生保護法人、一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人または特定非営利活動法人（NPO 法人）

〔特別枠〕一般枠配分団体に加え、営利を目的としない法人

（例：生協法人、学校法人など）

申請可能事業：

- ・お年玉付郵便葉書等に関する法律に規定された10の事業※のいずれかに該当し、かつ、申請法人の定款または寄付行為に基づいて行う事業
- ・日本国内で実施される事業を対象（海外で実施される事業は除く）
- ・海外活動を行う団体が国内で行う啓発事業などは対象

※10の事業（一例）

地球環境の保全（本邦と本邦以外の地域にまたがって広範かつ大規模に生ずる

環境の変化に係る環境の保全をいう。)を図るために行う事業

応募締切：2020年11月6日(金)(当日消印有効)

問合せ：日本郵便株式会社

https://www.post.japanpost.jp/question/contact_us/csrmall.html

(年賀寄附金に関するお問合せフォーム)

┌

| 7 | 公益信託経団連自然保護基金「2021年度支援プロジェクト」募集

└

公益信託経団連自然保護基金では、アジア太平洋地域を主とする開発途上地域における自然環境の保全に関する非営利の民間組織が行うプロジェクトや、わが国のすぐれた自然環境保全のために行う保護活動、及び持続可能な活用に関するプロジェクトに対する助成を行っています。

詳細：<https://www.keidanren.net/kncf/fund/project/>

助成対象活動：

- (1) 開発途上地域の自然保護活動
- (2) 日本国内の野生動植物の保護繁殖活動
- (3) 日本国内の自然保護活動

応募締切：2020年11月30日(月)17:00(※日本時間/Web申請)

問合せ：公益信託経団連自然保護基金

[受託者]

三井住友信託銀行株式会社 個人資産受託業務部 公益信託グループ

TEL：03-5232-8910 FAX：03-5232-8919

メール：charitabletrust@smtb.jp

┌

| 8 | 2021年度エフピコ環境基金 募集

└

エフピコ環境基金では、環境問題をテーマとする活動に助成を行っています。

2021年度の助成対象となる団体を募集しています。

詳細：

<https://www.fpco.jp/esg/environmenteffort/environmentalfund.html>

助成対象分野：持続可能な社会構築に寄与する以下(1)～(3)の分野であること

(1) 環境保全活動…プラスチックごみ回収・リサイクルの推進など循環型社会の構築や気候変動問題の解決に貢献する活動

(2) 環境教育・研究…体験型プログラム等を通じて自然環境を大切にすることを育む活動や環境問題を解決するための研究

(3) 「食」課題解決・「食」支援に関わる活動…食育や食の安全・フードロスの対策となる活動

※上記(1)～(3)の活動は日本国内のみ

助成対象団体：日本国内に拠点をもち、以下の条件を満たす団体

(1) 特定非営利活動法人(NPO法人)、一般社団・財団法人、公益社団・財団法人

(2) 教育機関

(3) 地方公共団体

募集締切：2020年12月28日(月)

問合せ：エフピコ環境基金事務局

メール：fp-kankyokikin@fpco-net.co.jp

「9」食品ロスしま「川柳」コンテスト 川柳募集【愛知】

名古屋市は、食品ロスをテーマにした「食品ロスしま川(せん)柳」を募集します。食品ロスについて、思いやエピソードを五・七・五の川柳で教えてください！

詳細：<http://www.city.nagoya.jp/kankyo/page/0000132903.html>

応募資格：名古屋市に在住・在勤・在学の方

募集締切：2020年10月31日(土)

問合せ：名古屋市環境局ごみ減量部資源化推進室

TEL：052-972-2390 FAX：052-972-4133

食品ロスしま川柳コンテスト事務局（株式会社中広）

TEL : 052-571-2139 FAX : 052-561-2139

【 10 】 石川の森整備活動 CO2 吸収量認証制度に係る森林整備活動 募集【石川】

石川県は、県内で社会貢献活動として実施された森林整備活動により、その森林が1年間に吸収すると考えられる二酸化炭素の量を数値化して認証する制度を実施しています。今年度も認証する森林整備活動を募集中です。

詳細 : <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/ontai/shinrin/index.html>

申請対象 : 石川県内において自ら又は費用負担により森林整備活動をおこなう
企業・団体等

対象となる森林整備の内容 :

植栽、下刈り、除伐、枝打ち、間伐

※次に掲げる要件をすべて満たしていると認められるときに認証します。

- ・ 石川県内における森林整備であること
- ・ 整備面積が 0.3ha 以上であること
- ・ 申請日前 1 年以内に完了した森林整備であること

募集締切 : 2020 年 10 月 30 日（金）

問 合 せ : 石川県生活環境部温暖化・里山対策室

TEL : 076-225-1469 FAX : 076-225-1479

メール : ontai@pref.ishikawa.lg.jp

【 11 】 「福井 SDGs AWARDS 2020」 エントリー募集【福井】

福井県は、「福井県 SDGs パートナシップ会議」を設置し、参加する企業・団体等を「ふくい SDGs パートナー」として募集・登録しています。

この度、パートナーに登録している仁愛大学が「福井県 SDGs パートナシップ会議」と連携し、SDGs の優れた取組を行う企業・団体を表彰する「福井 SDGs AWARDS 2020」を実施します。

詳細：

<http://www2.pref.fukui.lg.jp/press/view.php?cod=2bWd0c1600156036CC&whence=3>

対象：SDGs 達成に向けて優れた取組を行っている福井県内の企業・団体・個人（企業、NPO/NGO、学校、各種団体等）

日程：〔エントリー期間〕2020年9月16日（水）～12月19日（土）
〔オンライン審査会〕2021年3月13日（土）

問合せ：福井県地域戦略部未来戦略課

TEL：0776-20-0759

メール：mirai-senryaku@pref.fukui.lg.jp

〔福井 SDGs AWARDS 2020 実行委員会事務局〕

仁愛大学地域共創センター

TEL：0778-43-6576／0778-43-6580

メール：F_SDGs@jindai.ac.jp

「12」 「節電エコポイント事業」参加世帯 募集【石川】

金沢市は、冬季3か月間節電に取り組み、電気使用量を前年度よりも5%以上削減できた世帯に、市内の「環境にやさしい買い物推進店」で使えるポイント券（最大1,500円）を進呈します。現在、参加世帯を募集中です。

詳細：

<https://info2.city.kanazawa.ishikawa.jp/www/event/detail/6350>

対象：金沢市内の世帯

申込締切：2020年11月10日（火）

問合せ：金沢市環境にやさしい買い物推進協議会

〔金沢市役所環境政策課内〕

TEL：076-220-2507 FAX：076-260-7193

メール：setsudeneco@city.kanazawa.lg.jp

「
| 13 | 専門家によるサポートを希望する団体を追加募集【福井】
」

環境ふくい推進協議会は、環境活動に携わる団体が抱える種々の問題が、専門家の助言により解決につながるよう、専門家を派遣しています（謝礼・交通費は協議会で負担）。現在、派遣を希望する団体を追加募集中です。

詳細：http://www.kankyou-fukui.jp/080_information/detail.php?id=232

応募資格：

- ・協議会の会員であること（団体会員は会費等の負担無し。随時入会可能）
- ・環境の向上を主もしくは副次的に実現することを目指す団体であること
- ・専門家の派遣を受け、実施する活動を行うための組織体制が整っていること

派遣する専門家：司法書士、行政書士、中小企業診断士、マネジメントの専門家、
ICTに関する専門家 など

募集締切：2020年12月25日（金）申請書類必着

問合せ：環境ふくい推進協議会事務局（福井県安全環境部環境政策課内）

TEL：0776-20-0301 FAX：0776-20-0734

メール：kankyou@pref.fukui.lg.jp

【本メールマガジンについて】

本メールマガジンは、転送自由です。

○申込・解除：<https://www.mag2.com/m/0000233904.html>

○バックナンバー

そらいろ通信～EPO-Chubu メールマガジン

<http://www.epo-chubu.jp/>

発信元：環境省中部環境パートナーシップオフィス（EPO 中部）

中部地方 ESD 活動支援センター

TEL：（EPO）052-218-8605／（ESD）052-218-9073

FAX：052-218-8606

メール：office@epo-chubu.jp

URL : (EPO) <http://www.epo-chubu.jp>

(ESD) <http://chubu.esdcenter.jp/>

〒460-0003 名古屋市中区錦 2-4-3 錦パークビル 4F
